

2020年11月 多摩都市構想研究会
部会長会議 議事録

1 日時、会場、参加者

- (1) 日 時；2020年11月19日(木) 午後6時～7時
- (2) 会 場；東洋システム
- (3) 参加者；（会場参加）渋井副会長、飯田理事、菊地事務局長
（ズーム） 石渡部会長、和気部会長、堀部会幹事、林部会幹事

2 議題

- (1) セミナーの開催について
 - ① 開催方法 会場方式とズーム等を組合わせて行う。総会と同時開催にする。
 - ② 時 期 令和3年3月26日(金) 立川中央病院（予定）ズーム併用
- (2) テーマ 仮題)コロナの時代の働き方(在宅ワークのすすめ、ワーケーション等)
 - ① 講師；森ビル開発部長 矢部氏（福生駅再開発も手掛けている）
 - ② 両部会報告

2 現地視察

- (1) 実施時期 令和3年1月～3月（コロナの状況によっては、実施を繰り延べることもある）
- (2) 実施方法 この時期、東京から地方の役所や企業を訪問することは困難であり、視察地、課題について事前学習をして開催する
- (3) 視察候補地
 - 1班 未定 都市計画成功例（複数の地域生活拠点をLRTで連結）富山市
 - 2班 和気部会長 産学連携例 秋田県（高等専門学校との産学連携例）
 - 3班 飯田理事 ワーケーション 東洋システム 茅野市蓼科その他候補となったが見送りとなった都市
 - (ア)失敗例（JR青森駅を中心にコンパクトシティを目指したが失敗）青森県青森市
 - (イ)失敗例（中心市街地活性化事業の破綻・市長リコール失職）岡山県津山市
- (4) 全会員を対象として参加を募る。旅費及び宿泊費の一部を支払う。1班4～5人とする。

3 その他(古川会長)

研究会の事業として視察を実施する以上、テーマを明確にしかつ事前に調査学習をし、報告も対外的に恥ずかしくないものとしてほしい。